



# カウンセリングだより

保育観察エッセイ⑤

はったつがみえるよ!

～ぶんがのこともたす～

キンダーカウンセラー  
宮本 祐子

♪幸いにも、私はキンダーカウンセラーとして、子ども達の中に入って一緒に遊ぶことができます。毎月1回の訪問で、触れ合う時間は限られていますが、頻度が少ない分、子ども達の成長を感じられることが多く、毎回生き生きとたくましく変わっていく姿がとっても楽しみです♪

2 学期の相談日は  
9/15(火)、10/13(火)  
11/10(火)、12/8(火)  
です。  
お気軽におこし下さい。

私が訪れた日は、梅雨空のもと雨が降り続いていましたが、園内には七夕飾りが飾られ、園児みんなが育てている朝顔は青、紫、ピンクと可愛い花を咲かせ始めていました。

4月5月は、初めての幼稚園生活で戸惑っている新入园児さんたちのクラス中心にお邪魔していましたが、7月に入り、園生活に子ども達も慣れてきて落ち着いている様子でしたので、今度は年長さんや年中さんのクラスに入って、子どもたちが自由に遊んでいる様子や設定保育活動の様子を見学させていただきました。

年長さんのクラスでは給食の後、自分たちで協力して作った段ボールの仕切りの中で、男の子たちが友達同士ブロックを合体させ「僕たちの秘密基地なんだよ」などと言いながら遊んでいました。しばらくすると部品をつける場所やイメージの違いで意見が合わないことも出て来て、あわや喧嘩になってしまいそうな場面がありました。見守っていると、すぐに思いを通そうとするのではなく、ちょっと考え、お互い意見を言いながら折り合いをつけて遊びを展開させていました。お友だち同士、いい関係を築いていつているなあと、微笑ましく思いました。

また年少さんの頃には、屋上プールの水あそびや運動会の練習の時などに泣いてしまって、なかなか皆と一緒に参加することが難しかったこともあった A くんが、友だちに慕われながらきびきびと過ごしている様子や、以前は設定保育の活動では何をしたらいいかわからず、ウロウロしてしまっていた B さんが、先生の指示を聞いて一生懸命製作に取り組んでいる姿を見て、みんな頼もしくなったなあ～と、子ども達の成長ぶりにとっても感動しました。

「子どもが言うことを聞かない。最近、怒ってばかりのような気がする」「お友だちはさっとやれているのにいつもゆっくり。大丈夫かしら。最近、お友だちとうまくかかわれていないんじゃないだろうか」などと、子育てをする中で感じてしまうこともあるかもしれません。

日々一緒にいると、その成長はなかなか目に見えないと思いますが、子どもたちは、毎日小さないろいろな体験を積み重ねて確実に成長しています。私たち大人も自覚してはいないけれども、いろいろ失敗をしたことから修正して次はこうしよう、これは苦手だからこうしよう、これはわからないから人に聞いてみようなどと、体験や経験から学んで毎日工夫しながら生活していると思います。

幼稚園の子どもたちは社会に出たばかり。体験や経験をしていることも限られています。子どもたちの性格や気質、タイプもいろいろです。子どもたちはそれぞれ、こうしたい、こうなりたいととてもエネルギーを持っていますし、新しいものへの探求心も旺盛です。一人ひとりペースは違います。大人が先走らず、ゆっくりと子ども達の気持ちに寄り添いながら、一緒に成長を楽しんでいけたらといいなと思います。

もし子育てにちょっと行き詰ったら、気楽にお話にいらっしやいませんか。2 学期も月 1 回お邪魔する予定です!

キンダーカウンセラーとして、園を訪問させていただいております臨床心理士の宮本祐子と申します。普段は大学の付属機関の心理・教育相談センターで、主に就学前～中学生のお子さんについて、保護者の方々に、発達及び諸々の相談をしています。毎月1回、堂池文化幼稚園にて、保護者のみなさまがお子さんとうまく関わった方がいいのかな～?など子育ての心配や、ご自分について、またお子さんのお友だち同士の関わりや園での生活の心配などの相談にのらせていただいております。費用の方は幼稚園で負担して下さいますので、保護者の方々の負担はありません。また、園児の保護者以外の方も参加可能です。どんな些細なことでも「ちょっと聞いてみたいな～」「こんなときどうしたらいいかしら」というときに、気軽にお越しください。(ご自宅へも出向いてご相談を受けることもできます)